

## 令和4年度 第1回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議（会議録）

日時：令和4年5月17日（火）午前10時

場所：八幡市文化センター 3階 会議室3

出席： 笥委員長（文化団体）、藤原副委員長（体育団体）、羽野委員（学校）、眞柄委員（人権教育団体）、藤田委員（女性団体）、金子委員（市民公募）、佐野次長（生涯学習センター館長）、田制課長（文化財保護課長）、南本館長（図書館）、山口（生涯学習センター職員）

（事務局）小橋教育長、辻教育部長、（社会教育課）辻課長、荻野、鳥居

欠席： 高橋委員（青少年育成団体）、赤松委員（PTA）、松本委員（市民公募）

1. 開会
2. 委員長の挨拶
3. 教育長の挨拶
4. 人事異動に伴う紹介（事務局説明）

4月1日より 文化財保護課 田制課長、八幡市民図書館 南本館長

5. 議事（事務局説明）

### （1）報告事項

#### <事業報告>

##### ○第五回徒然草エッセイ大賞授賞式

日時 令和4年3月19日（土）14時から

場所 仁和寺

出席 笥委員長、藤原副委員長

##### ○山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和4年5月13日（金）15時から

場所 田辺総合庁舎

出席 笥委員長

#### <今後の行事予定>

##### ○山城地方社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和4年6月10日（金）13時半から

場所 宇治市生涯学習センター

#### 【事務局】

出席者、欠席による委任状を取りまとめる必要あり。5月30日（月）までに事務局まで出欠の連絡をお願いします。

○京都府社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和4年6月24日（金）

場所 南丹市園部文化会館（アスベルそのべ）

**【事務局】**

詳細が届き次第、委員の皆様にご連絡させていただく。なお、出席者、欠席による委任状を取りまとめる必要あり。

○令和4年度 やましろ未来っ子 みんなでHUGフォーラム（山城地方PTA指導者研修会、子育てサポータースキルアップ講座）

日時 令和4年6月26日（日）

場所 宇治田原町総合文化センター

※会議終了後、山城教育局より開催通知あり。ただし、各団体等1名までの制限あり。  
寛委員長と調整した結果、出席を見送る。

**【寛委員長】**

総会等の当日の交通手段は。

**【事務局】**

事務局により車両を用意し、職員が随行します。

## 6. 議題

### 1. 令和3年度公民館事業報告書について

令和4年度公民館事業計画書について

**【生涯学習センター】**

（令和3年度公民館事業報告について）令和3年度は6施設全体で82回の講座を行い、参加者は延べ825人でした。前年度は61回、599人であったことから、講座数にして21回の増、参加人数は226人の増となりました。

令和3年度の総利用件数は、9,332件、総利用者数が88,450人となり、前年度と比較して297件、11,811人の増となりました。

年度別公民館施設使用料について。令和3年度は、使用料全体では4,925,700円、その内の減免額が3,998,000円（減免率81.2%）で、差引すると、927,700円と近年では最低額でございます。

高齢化が進み減免対象となるサークルが増えたことや市の主催事業が増えたことが原因と考えられます。

（令和4年度公民館事業計画書について）公民館講座は、6館合計で78講座、全117回が予定しております。また開催時期の早い男山公民館サークルまつり、山柴公民館サークルフェスティバルにつきましては、昨年度中に実行委員会の中で中止が決定されております。

また今後につきまして、全公連のガイドラインに従い、新型コロナウイルスまん延防止のため、アルコール消毒液の利用をうながすなど、利用者への注意喚起を引き続き行いたいと考えます。施設利用人数等につきましては、まん延防止措置や緊急事態宣言が発令されていない状況においてはできるかぎり制限緩和していく方針としています。

**【寛委員長】**

コーラスでの人数制限は。

**【生涯学習センター】**

大きな声を出す場合は、50%制限としている。

**【寛委員長】**

枚方市などは、人数制限はないが。

**【生涯学習センター】**

十分な飛沫防止対策をとれば、100%でも問題ない考える。換気が一番重要。

2. スキルアップ学習会について

**【事務局】**

「つながり」や「社会教育について」といったテーマで該当する講師をピックアップし、委員長と事務局とで協議し講師を決定してよろしいですか。

**【一同】**

異議なし。

7. その他

(各団体等の活動状況)

**【眞柄委員】**

4月に民生委員の総会を開催。コロナ禍のなかでの総会で、黙食を徹底したうえでお昼を挟んで開催。そのあと「ポストコロナの家庭教育をどのようにささえるか」というテーマで佛教大学の原教授の講演会があり、楽しく分かりやすく講演をしていただいた。

民生委員のPR事業として5月20日から実行委員会が開催されるので、その一員としていろいろな意見を述べる予定だが、テーマを決めるなどものすごく難しい。またコロナにより延期になっていた全員研修会を6月27日に大阪で開催することとなった。都市部（大阪）の民生委員に講演していただき、午後からはグループ協議を行う予定。

社会教育委員のスキルアップ学習会でいいアイデアがいただけることを期待している。

**【藤田委員】**

女性団体連絡協議会では、昨日総会を行ったが、来賓や講演会はなし。

個人的には、生涯学習センターの事業の歴史余話に参加する予定です。

### 【金子委員】

思いつくままの話になるが、コロナはだんだんインフルエンザに近づいてきた気がする。そうになると、日常が変わってくる、アフターコロナと考えたときにちょっと視点を変えて、日本全体の問題であるが、少子化、都市部に人口が集中する問題が考えられる。

自分は、結婚し八幡の男山に移住してきたが、住みよい街ではあるが、男山団地でも人が少なくなっている、子どもも少なくなっている。関西大学の学生の取組など、市の広報等で知ってはいるが、若い人の話を聞いて今後の活性化など話し合いの場を持たないかと考えている。

### 【羽野委員】

学校から、学校は新年度が始まり、子どもたちも元気に過ごしてくれている。ウィズコロナのなかでどのような学校活動をしていくか、各小・中学校頭を悩ませている。

いままで出来ない状況から、もとに戻していこうという状況だが、学校でクラスターを発生させるわけにはいかない。昨日、美濃山小学校でも、避難訓練を開催したが、半年ぶりに全校児童をグラウンドに集めて挨拶をすることができた。子どもたちは、やはり元の生活に戻りたいというのが一番の願い。

元にもどしていくために、近々の課題として、3年ぶりに水泳学習を再開する。3年ぶりであるため、多くの児童が初めてのプールであったり、3年前は小プールであったが、いきなり大プールになるなどどの様に指導していこうか、工夫が必要。また限られた時間なので、評価に結び付けるのも難しい。今年度は、体験学童という形で、水泳学習を行い、徐々に日常に戻していく。今まで止まっていたものを、急に戻していく難しさを実感している。

GIGA スクール構想のタブレットを利用して、どの様に学習を進めていくか各学校とも検討している。

### 【藤原副委員長】

スポーツ協会もこの一年どうしていこうかというなかで、スポーツカーニバルも賛否があったが開催し、市民マラソンも規模を縮小して開催した。その中で、マラソンを観覧されていた宇治市の方が、毎年参加していたが今年は八幡市民しか出場できないので残念だ、来年はなんとか市外居住者も参加できるよう配慮してほしいとの要望があった。

5月29日（日）に3年ぶりに市民総体の開会式を開催するが、スポーツ少年団等も含めると相当な規模になってしまうため、プラカードなどを使って人数を制限して開催する。京都府のスポーツ協会も、八幡市のスポーツ協会の活動を重要視してくれている、そのため、活動を途絶えさせるわけにはいけないというのが、松本会長をはじめ副会長等の考えである。

自分もコロナに罹患したが、その際の症状より後遺症が怖い。自分の場合は、三半規管に影響がでた。身体を鍛えていても関係ない。みなさんもお気をつけください。

**【笥委員長】**

いろいろなお話がでたが、やはり元に戻すことこれが非常に必要と思う。

文化協会でも高校生など若い人も含めた演奏会を計画している。

先ほどの話の中で、つながりという言葉も出てきた、徒然草にも通じる部分もあるためいただいた意見をもとにスキルアップ学習会のテーマを事務局と詰めていきたいと考える。

**※閉会**

次回定例会 日時：令和4年7月